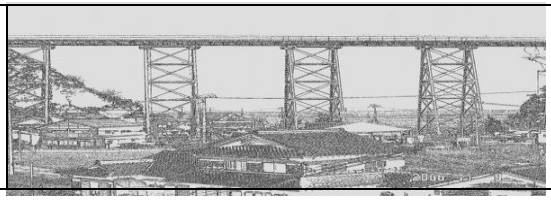
鉄　橋

～心の架け橋～



第 565 号
令和５年９月号の１
香美町立余部小学校
〃　余部幼稚園

２学期が８月 28 日から始まりました。子どもたちが全員揃って２学期を迎えられたことを、大変有難く思います。夏休みならではの体験や家族で過ごした楽しい時間など貴重な思い出がつまった夏休みとなったことと思います。思い思いのアイディアを活かした夏休みの作品や絵画を抱え登校してきた子ども達は、ひと回り大きく成長したように感じました。

２学期は、運動会・学習発表会など、大きな行事があります。行事や日々の学習を通して、目標を達成するための過程、努力を大切にする気持ちを育てたいと考えています。ご家庭や地域の皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

親子奉仕作業　ありがとうございました。

９月２日（土）お忙しい中、親子奉仕作業にご協力いただきありがとうございました。例年プール掃除と同時に行っていましたが、家庭数の減少に伴い今年は別の機会を設けていただきました。また可能な限り各家庭複数の方に参加をお願いしました。運動場の草取り、岩石園の草取り、溝掃除、集めた草や木の枝等の撤去作業等行っていただきました。親子で皆一生懸命取組んでいただいたお陰で、見違えるほど美しい運動場になりました。９月１６日の運動会を気持ちよく迎えることができます。事前準備等お世話をいただきましたPTA役員の皆様ありがとうございました。

令和5年度　運動会スローガン　「やる気マックス!!　最後まで　もえさかれ　余部っ子」

自分たちの手で運動会を成功させようと、児童会・高学年が中心となって取り組んでいます。９月６日には、第２回全校生会議を開き、児童会長・赤白組リーダーの思いを伝え、「表現」「玉入れ」「競遊」に関わる実行委員が、図や実演を通して全員に演技の説明をしました。　全校児童・園児１５名、１人１人が精一杯輝く運動会となることを期待しています。応援よろしくお願いいたします。

運動会に向けた
「全校生会議」

練習に熱が入ります

作戦会議中

個人情報保護のため
掲載を控えます

おしらせ

小学校運動会は９月１６日（土）９：３０より開始いたします。
どうぞご来場ください。

9月の行事予定

日 付	行　事　等	下校時刻
12 日(火)	ふたば座　　陸上教室	1年 14:50 3 年以上 15:50
13 日(水)	運動会通し練習　ALT	一斉下校 14:50
14 日(木)		1年 14:50 3 年以上 15:50
15 日(金)	安全の日，運動会前日準備	一斉下校 14:50
16 日(土)	令和5年度余部幼稚園小学校運動会・余部地区運動会	保護者引き渡し 12:00
17 日(日)	運動会予備日	
18 日（月）	敬老の日，運動会予備日	
19 日(火)	振替休業日	
20 日(水)	ALT	一斉下校 14:50
21 日(木)	秋の全国交通安全運動（～30 日）	1年 14:50 3 年以上 15:50
22 日(金)	がんばりタイム	低学年 14:50 高学年 15:50
23 日(土)	秋分の日	
24 日(日)		
25 日（月）		1年 14:50 3 年以上 15:50
26 日(火)	クラッシックピアノコンサート（6年）、陸上教室、さつまいも掘り（幼）	1年 14:50 3 年以上 15:50
27 日(水)	代表委員会、ALT、ぽっぽクラブ交流会	一斉下校 14:50
28 日(木)	さつまいも掘り予備日（幼）	1年 14:50 3 年以上 15:50
29 日(金)	クラブ活動	低学年 14:50 高学年 15:50
30 日(土)		

複式教育研修会

８月に町教育研修所複式教育事業部会研修会で余部小学校の複式教育の取組みを紹介し、１学期校内研修にお招きした海南市立大東小学校教頭　川村繁博先生より「複式教育でつなぐ」と題してご講演いただき、町内外の小学校の先生方と研修を深めました。複式授業での「主体的な学びと学び合う力の育成に向けた学びの形」は単式学級にも生かされる学びの形であること等の認識を深め、有意義な研修会となりました。二学期も全職員、気持ちを新たに、子どもたちの主体的な学びを大切にする授業づくりに取組んで参ります。

校内夏休み作品展より

今年も力作が揃いました!!!

美味しそうなお菓子に見えますね。

懐かしの蓄音機

夏休みの読書で心に残った言葉を紹介します。

「ツキを呼ぶ魔法の言葉」

・嫌なことが起こったら「ありがとう」

・嬉しいとき、楽しいときには「感謝します」

　ピンチや嫌な出来事に感謝して呼吸を整えると、不思議とそれ以上嫌な気持ちになりませんし、なぜかいい知恵がわいてきやすくなります。難題そのものに感謝して乗り越えると大きな自信になります。

　（五日市剛著「なぜ感謝するとうまくいくのか」　参照）

　確かに、嫌な気持ちのまま次の行動に移すとうまくいかない事が多い気がします。敢えて「ありがとう」と感謝することで前向きな気持ちになれ、何とかする方法が浮かび易くなる気がします。「ものは思いよう」ですね。

文責（邑橋喜代子）